

シルバー人材センター会報

令和2年1月15日 第54号

ふれあい

みつけ

(公社)見附市シルバー人材センター

新潟県見附市本町2丁目10番21号

TEL 0258-62-0609 FAX 0258-63-4149

e-mail mitsuke@sjc.ne.jp

ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/mitsuke/>

郷
愁
(日本画)



山田
イツ

新年のごあいさつ

誉め言葉のご利益



理事長

岡村 勝元

あけましておめでとうございます。会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年、センター会員の健康効果を示すデータが公表されました。それによると、運動機能障害や認知症、うつ、閉じこもりなどによる要介護のリスクは、一般高齢者に比べ三分の一と低く、センター会員は極めて高い健康レベルにあることが分かりました。

理由としては、仕事や仲間、人との交流や地域貢献の達成感など、心も体もしっかり運動していることが考えられますが、私はもう一つ大事なものがあると思います。それは、普段皆さんが仕事や親睦行事などに於いてお互いを称え合っている誉め言葉です。

「若いてえ」「素敵だねえ」「すごいのう」「お前さんこそ…」これらの誉め言葉は、誉められた人以上に誉めた人を若くしたり、素敵にさせたりする不思議な力を待っています。なぜかという、内蔵の働きや代謝をコントロールする人間の自律神経は、話し手や聞き手といった人称を区別できないため、発した誉め言葉を全て当事者のこととしてとらえ、良い方向に作用するからです。だから人を誉めると自分がどんどん良くなり、逆にけなせば悪くなるのです。

人生百年時代、皆で誉め言葉のご利益を回し合って、長く元気に会員を謳歌しましょう。

新年のごあいさつ



見附市長

久住 時男

あけましておめでとうございます。

日頃より、会員の皆様には市政の発展にご協力をいただき、感謝を申し上げます。

「人生100年時代」の到来といわれる中、より豊かな人生を送るためには、健康増進、体力維持は欠かせません。市では住んでいるだけで健康で幸せになれるまち「スマートウエルネスみつけ」の実現に向け様々な取り組みを進めています。この取り組みは、これまでに「コンパクトシティ大賞」や「プラチナ大賞」などまちづくりに関する賞の最高賞を受賞してまいりましたが、昨年7月には「SDGs未来都市」と「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。今後さらなる先進的なモデル都市へ歩みを進めてまいります。

会員の皆様にも、豊かな人生を送っていたくために、健康管理、体力維持に努め、益々ご活躍していただけますとともに、本年が皆様にとって明るく、希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

年頭のご挨拶



新潟県議会議員

小泉 勝

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましてはお健やかに新しい年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

見附市シルバー人材センターにおかれましては、『みつけ生涯現役促進協議会』の協議会会員としても、高齢者の「社会参加・生きがい提供の場」として、雇用と交流の場の拡大にご尽力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

センターに隣接する「シルバーショップがらむ」での仲間づくりや、「見附まつり民踊流し」への参加、グラウンドゴルフ大会や各種講習会の開催、さらにネーブルみつけに会場を移して開催された「シルバーフェスタ」等、新たな取り組みにどんどんチャレンジしていくお姿に、貴センターの勢いを感じることで元気を感じております。

新たな年が、皆様にとりまして幸多く、笑顔の絶えない年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

生きがい・やりがい・ふれ愛

元気
いっぱい

シルバーフェスタ

第21回 会員作品展 同時開催

21回目を迎えた会員作品展と昨年から始めた第2回シルバーフェスタが、11月16日・17日、2日間の日程で、ネーブルみつけ、多目的の広場にて開催されました。

目的は、シルバー事業の紹介と会員の活動紹介及びセンター理念を市民に広く知って頂くためのイベント実施です。

今年は、障子張り実演、体験コーナー（小物入れ作り、ミニ花かご作り）、ネーブルダンス、歌でふれあい隊のコーラスの他、野菜販売コーナーなどどれも多数の方から来て頂き大盛況でした。また屋外では、焼きいも販売も実施、好評で用意したさつまいもも全数売り切れでした。好天にも恵まれ、又2日目はネーブルの入口にて西中の食のイベントも重なり、ネーブル会場は、大混雑。

受付の粗品交換で、雪割草、ティッシュBOXも早期になくなり、大盛況の内に終える事が出来ました。

(池田)

シルバーフェスタ

来場者 785人
寄付金 16,655円



(障子張り実演)



(会員作品展)



(ショップ)



(体験コーナー)

会員の日帰り旅行

さくらんぼ狩りと

小布施散策の旅



南見附地区

小林 京子

今回の参加者30名（男性9名 女性21名）と元気に参加できた事に感謝です。最初に平成22年飯山市に開館した高橋まゆみ人形館を見学しました。昔ながらのなつかしい風景と暖かい人形の表情に心が和みます。



次に信州フルーツランドで、いろいろなさくらんぼを味わい、黒いさくらんぼが珍しく、とても甘く美味しく頂きました。

午後は、栗の名産地小布施を散策。信州の小京都といわれる街道をまわりの風景を観ながらおしゃべりをし、おいしいものを食べ、皆さんと一緒に存分に楽しみました。

当日は、晴天に恵まれ楽しい一日を過ごさせていただきました。企画運営された関係者の方に感謝すると共に今後も楽しい計画をよろしくお願ひします。ありがとうございました。

会員交流忘年会に

参加して!!



西見附地区

山口 正夫

当日、仕事終了後（11時）に会場の四季亭に向いました。到着後、会場に入ると、場内は立っている人座っている人共に両手を上げたり広げたりする人のアハハ・ウフフと笑い声に満ちあふれていました。聞いてみると物忘れ防止と認知症予防の体操をインストラクターの人達が指導されていました。物忘れの多い自分にとっては第一部安全講習会と物忘れ防止体操に参加できなかった事が残念です。



その後、全員が起立し「歌でふれあい隊」の指導の元に3曲を歌い上げました。第2部交流会は岡村理事長の挨拶と乾杯の音頭により開始され、遠藤会長の挨拶と「ガンバロー」で楽しい幕が降ろされました。来年は二〇二〇年オリンピックの年です。多くの話題が生み出される年になると思います。私はセンターにお世話になってから「アツ」という間に十数年が過ぎてしまいました。自分のセンター史に残る年と成るよう仕事も、私生活も頑張っ行ってきたいと思ひます。

第51回

見附まつり 民踊流しに参加



南見附地区

渡辺 澄夫

私含めて40名、1週間前に事務局
大会議室で練習。

当日は午後から天気も回復。事務局の前で記念撮影。集合場所へ行く
と、合図と共にチヨチヨンがチヨンと踊り始める。私も10年前まで自分の市民民踊クラブで毎年子供・大人
80人位で参加。踊っている最中に一緒に踊った仲間達、今どうしている
か懐かしく涙が出る思い。格好良く踊ろうとしても、足がガクガク前に
進まない。汗が冷や汗になり隣の人に合わせ、チャンカラトントンカラ
トントンとリズムを取る。反対方向



から来る人達の中で、昔一緒に踊った仲間とすれ違い、お互いに目と目が合う。久しぶりと声を掛け、姿が悪くなったな・・・と笑いながら通り過ぎて行く。

休憩時間も楽しく、ビールを早飲み、頭がスッキリする。又合図と共に踊りだす。

後半頃から中学生同士が元気にはしゃぎ、スピーカーの音が聞き取れず、手足が止まる。民踊流しなんだから最後まで集中して踊って欲しかった。又、大人の踊り手も、そして、見ているお客さんも少ない。1年に1回のお祭りなんだから、もっともつと協力して欲しい。町を1周すると丁度時間。各団体の人達と、大声で有難うございましたと大拍手。私達シルバーも頑張り楽しいひと時でした。



タオルで

子犬を作りました



西見附地区

山田 洋子

10月26日見附小学校の文化祭で手作りエコ学習、「タオルで作る子犬」を教えました。80人が参加、1年生から6年生まで同じ物を



作ります。1年生が作れる様に、一人分の材料を揃え牛乳小箱に入れ準備をしました。午前は1年生で、ハサミを使えない子の手伝い、細い指でタオルを巻き、私の大きな手と小さな可愛い手で一緒に縛り子犬のカタチになりました。目、鼻、耳、尻尾を付け、首にリボンを結び可愛い子犬が出来ました。午後からは高学年、女子の箱にピンクのリボンを、男子の箱に青のリボンを用意、完成した子犬の首にはみんな青のリボンでした。最後の組は各自が選んで作りました。80匹の子犬は子供達の手の中で教室を出て行きました。緊張と笑いと疲れと楽しい一日でした。子供達にありがとう。また一緒に作りましょう。

表紙紹介



11月16・17日の二日間、ネーブルみつけを会場にして、当シルバークラブの、会員作品展が開催された。会員作品展は、毎年出品者が減少して、寂しい感じもするが、バラエティに富み、個性的で質の高い作品も多くて、見る人達は大いに楽しめたようである。

その作品の中から、昨年10月開催された見附市展の、日本画部門で見事に「市展賞」に輝いた、当会員山田イツさんの作品「郷愁」を表紙に使わせてもらった。

今ではほとんど見られなくなった古い土蔵と、秋を感じさせる白いススキに、黄色い小菊の花を、バランスよく前景に取り入れて、正に、ノスタルジアを感じる傑作である。剥げ落ちている土蔵の白壁と、細かく描かれた白いススキ、袖振草ともいわれるが、嫌味なく、その根元に黄色の小菊をあしらひ、女性らしいタッチで描かれて好感が持てる。

(小倉)

作業日報の提出はお早めに！

作業日報は、会員本人が記入し、発注者様から確認の印かサインをもらってから提出してください。

提出期限は、単発の就業は完了後2日以内、継続の就業はメ後2日以内をお願いします。

提出が遅れますと、発注者様へ請求書を送付できずにご迷惑をお掛けすることにもなりますので、早めの提出をお願いします。

なお、会員への配分金は、提出された口座へ、就業した翌月の15日に振り込みます。
(金融機関が休業日の場合は、翌営業日)

会員資格は毎年自動継続です

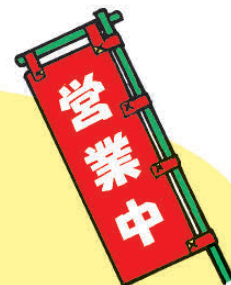
退会届を提出されないと、会員資格は毎年4月1日に自動的に継続されます。退会される方は事務局までご連絡下さい。4月以降に退会される場合でも年会費はいただきませんのでご留意下さい。

**退会される方は
退会届が必要です**

所得の申告について

令和元年分の所得の申告時期が近づいてきました。センターの配分金は「雑所得」、派遣就業は「給与所得」に区分されます。配分金収入、給与収入があった方は、確定申告又は市・県民税の申告をして下さい。申告については広報見附2月号をご覧ください。問合せは市役所税務課、三条税務署のいずれかへ。

※令和元年の配分金支払証明書・給与所得の源泉徴収票は1月中旬に郵送します。



シルバーショップ ぱらむ 平日ショップ当番・出品募集中

ショップで販売する手芸、工芸、野菜等を広く募集しています。(平日9時～13時 営業)



会員おくやみ

唐仁原伸行さん(今新地区)

令和元年7月逝去

今井 修さん(西見附地区)

令和元年9月逝去

村上 雅六さん(西見附地区)

令和元年11月逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

寒くなると、朝の目覚めがだんだんと遅くなり、早朝ウォーキングが億劫になってしまいます。

それでもがんばって観音山まで歩いてみると、庄川平から杉澤にかけて、すっぽりと朝霧におおわれ、守門山の麓から朝日が昇ってくる風景に出合う事があります。その霧が風に流され観音山を越えて見附市内に流れていく様子を見る事もあり、早起きしたご褒美かなと思います。

さあ、ご褒美をもらうために明日も頑張ろう。

(成見)